

公共施設マネジメント通信 ～公共施設を考えよう～

第4号

2023年11月発行

田無第三中学校で
出前授業をしました！



<出前授業の様子>

7月6日に、田無第三中学校の3年生を対象にタブレットを使った出前授業を実施しました。

授業の内容は、市役所の仕事や公共施設の課題である「少子高齢化」と「施設の老きゆう化」を中心に学びながら

『新しく建て替えるとしたら、

どんな学校が良いか。』

をテーマに、将来の田無第三中学校を考えました。

授業の後半では、グループに分かれ、タブレットを使いながら、テーマに沿って話し合いました。

最後は、グループで考えた新しい学校の『コンセプト』、『学校の不便だと思うところ』、『こんな学校にしたい』をプレゼン形式で発表をしました。

たくさんの意見をいただき、ありがとうございました！



皆さんが出た主な意見

<学校のコンセプト>

- ▶ 地域の人たちが使える学校
- ▶ Sutairissyu
- ▶ 未来の子どもたちへ
- ▶ 個性と自由ではみ出していく地域に優しい学校
- ▶ 生徒の主体性を伸ばす学校
- ▶ みんなで楽しく自由で快適に過ごせる学校
- ▶ 近代的かつバリアフリー
- ▶ できることの幅が広い学校！！
- ▶ 地域の人と交流できるような安全で便利な場所
- ▶ 外見だけでなく、生徒らの雰囲気も更に良くなる学校
- ▶ 近代的な学校
- ▶ おしゃれで利用したい学校
- ▶ 地域との関わりが強く、生徒と先生の距離が近く、生徒全員が快適で楽しく過ごせる学校

<こんな学校にしたい>

- ▶ 地域の人にも寄り添う学校
- ▶ 芸術が身近にある
- ▶ 屋内プールを設置したい
- ▶ 校舎内を明るい色にしたい
- ▶ 体育館を大きくする
- ▶ 校庭を芝生にしたい
- ▶ 教室を広くしてほしい
- ▶ グラウンドの水はけを良くて欲しい
- ▶ 自習室がほしい
- ▶ 床暖房を設置して欲しい
- ▶ 天井を高く
- ▶ トイレを広くしてほしい
- ▶ 体育館にエアコンを設置したい

タブレットを使ったジャムボードの一例

コンセプト：おしゃれで利用したい学校

外装はモダンで清潔感に溢れ、校舎は広く、売店や自習室があつて門からすぐ校舎内に入れて出入りがしやすく生徒に便利な学校。教室内ではロッカー、机が大きくパーテンも二重にして遮光パーテンを設置するなど授業を受けやすい工夫をしたい。トイレなども明るくしたりきれいに、廊下も広くしたりして利用しやすいものをつくるべきだと思う。また校庭は芝生に、西館校舎裏の石畳を整備したほうがいいと思う。また公民館と合併したりカフェテリア、映画館を設置することで地域の関わりの深い複合的な施設にすべきだと思う。

どんな学校にしたいか（ピンク色）

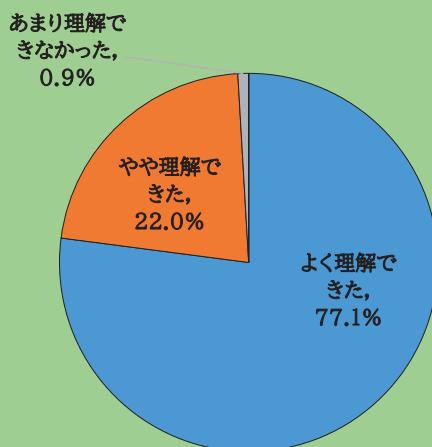


出前授業に関するアンケート結果



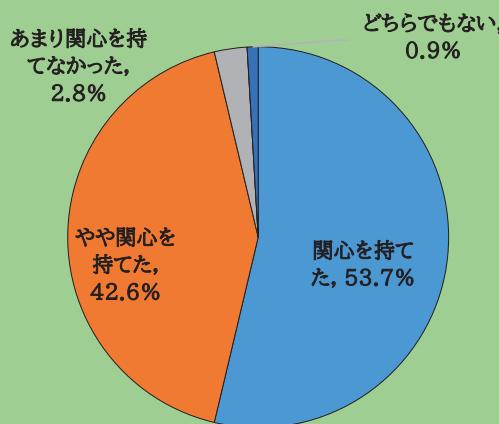
【Q1】

出前授業の内容は、どうでしたか。



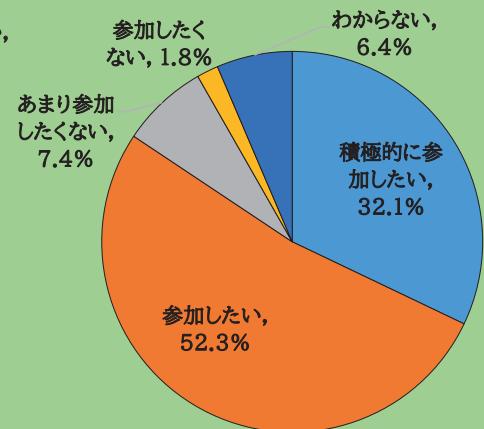
【Q2】

出前授業を受けて市政（公共施設）に関心が持てましたか。



【Q3】

今後、公共施設について皆さんで考える機会があれば参加したいですか。



Q4. 主な自由意見（全26件のうち、主なものを掲載）

- みんなが心地良いなと思える場所になつたらなと思いました。
- 未来の学校について考えるのが楽しかった。三中の建て替えが終わつたら、市民の一人として、公共施設を使いにいきたい。
- 考えた案が実現できればいいなと思う。
- 公共施設がより良いものになって欲しい。
- もっと地域の人たちと協力していければ良いと思った。